



# 月齢

## 12月

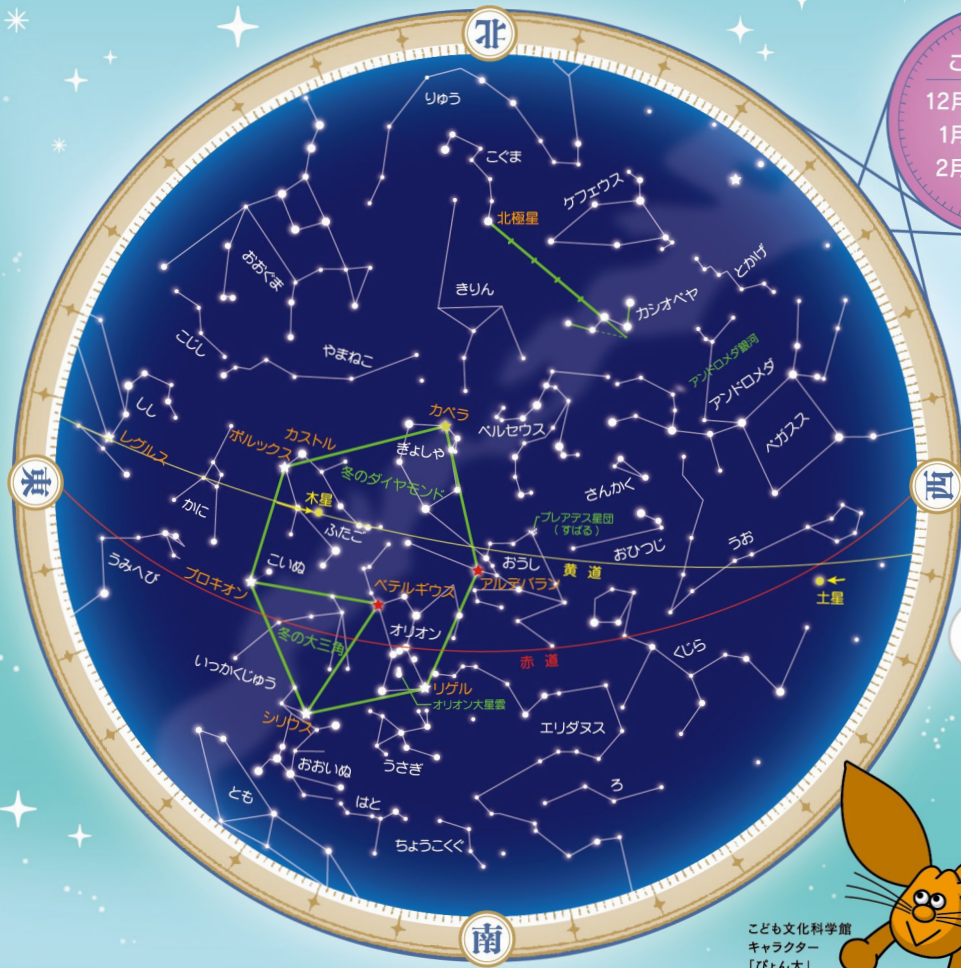
- 5日 / 満月 ●
- 12日 / 下弦 ●
- 20日 / 新月 ●
- 28日 / 上弦 ●

## 1月

- 3日 / 満月 ●
- 11日 / 下弦 ●
- 19日 / 新月 ●
- 26日 / 上弦 ●

## 2月

- 2日 / 満月 ●
- 9日 / 下弦 ●
- 17日 / 新月 ●
- 24日 / 上弦 ●



この星空は  
12月15日23時頃  
1月15日21時頃  
2月15日19時頃

この冬の木星は、  
ふたご座に  
おじゃま  
してるんだな



こども文化科学館  
キャラクター  
「びよん太」

## 冬の星空

冬の夜空は明るい1等星が多く、また星の色もさまざま、さらに冬の空気は星をきらきらまたたかせ、一年でももっとも見応えがある星空です。寒くないよう厚着して、ちょっと外に出て星を見てみましょう。

オリオン座は砂時計の形。左上の赤っぽい星は**ベテルギウス**、右下の青っぽい星は**リゲル**。おおいぬ座で白く輝く**シリウス**は全天で一番明るい恒星(こうせい)です(太陽を除く)。冬の空の明るい星をつないだ大きな六角形は「冬のダイヤモンド」。ダイヤモンドであるなんて、冬の星空はとっても豪華ですね。



## 冬の天文トピック

### 2026.1/10 [土] 衝を迎える木星

2026年1月10日、木星が「衝(しょう)」を迎えます。聞き慣れない言葉ですが、これは地球から見て太陽と反対側に惑星が来ることをいいます。衝の時期の惑星は一晩中空で見ることができ、また、地球との距離が近い、正面から惑星に光があたっている、といった理由から特に明るく見えます。

この冬の木星は、星座の星たちのなかでもひときわ目立って、街中の空でも肉眼でははっきり見つけられるでしょう。冬の澄んだ夜空で、その堂々とした輝きを楽しんでみませんか。



©NASA, ESA, STScI, A. Simon (Goddard Space Flight Center), and M.H. Wong (University of California, Berkeley) and the OPAL team